

1.公開日時

平成22年5月22日(土) 9:30~16:00(受付は15:30で終了)

2.公開場所

独立行政法人海洋研究開発機構 横須賀本部(横須賀市夏島町2-15)

3.入場料 無料

4.主な公開内容(内容、演題は変更になる場合があります)

(1) 国際生物多様性年 特別企画展

- 深海生物写真展&トーク会
深海生物写真展と、写真解説、生物の生態などのトークイベントを行います。

【トークイベント内容】

- 「Deep-sea treasures-深海の多様な宝石たち」
海洋・極限環境生物圏領域 藤原 義弘
- 10億年前の深海探究(1)「海底熱水噴出口を探す」
プレカンブリアンエコシステムラボユニット 川口 慎介
- 10億年前の深海探究(2)「砂漠で探す太古の熱水」
プレカンブリアンエコシステムラボユニット 渋谷 岳造
- 触れてつながる地球の活動
「岩石の観察」、「超高压再現実験」、「地震動計測」、「カルデラ形成実験」、「付加体形成実験」など地球内部の多様な活動を体感できる実験を多数開催します。

その他、地球深部探査船「ちきゅう」、スーパーコンピュータ「地球シミュレータ」による研究紹介を行います。

(2) 研究棟公開とラボツアー

- 研究棟公開 「地球環境クイズ」
観測機器の展示、顕微鏡での微化石観察、実験、ペーパークラフト製作など。
- ラボツアー(当日受付・抽選)
JAMSTECの最先端設備がそろった研究室の見学ツアーを行います。
 1. 深海生物実験ラボツアー
微生物から深海魚まで深海の生き物を調べる研究室を見学
 2. 高精度分析ラボツアー
岩石や地球の年齢などを調べる質量分析実験室を見学

(3) 公開セミナー

- 「温暖化で地球上の雪と氷の運命は？」
地球環境変動領域 大畑 哲夫
- 「『ちきゅう』で深海温泉の海底下に眠る秘宝を探る」
海洋・極限環境生物圏領域 高井 研
- 「日本列島深海八景」
事業推進部 藤岡 換太郎

(4) サイエンスカフェ

- 「The 知Q(ちきゅう)」
地球深部探査センター 倉本 真一

- 「地球磁場の発生の仕組みを探る」
地球内部ダイナミクス領域 宮腰 剛広
 - 「海の塩分が描き出す気候変動の姿」
地球環境変動領域 細田 滋毅
 - 「熱帯の雲と雨」
地球環境変動領域 城岡 竜一
- (5) 海洋調査船「かいよう」体験乗船(各回定員190名)
午前の部: 要事前申込。5月10日(月)必着。
午後の部: 当日受付・抽選(抽選受付11時まで)
- (6) 深海調査研究船「かいいい」及び無人探査機「かいこう7000II」公開
9時30分～16時00分(最終乗船受付15時30分、事前申込不要)
- (7) 有人潜水調査船「しんかい2000」コックピット見学会(当日受付・抽選)
10時から15時まで毎時12名(合計72名)を抽選。
- (8) キッズパーク
おはなし会や実験教室、工作教室など子ども向けイベントを開催します。
- (9) 各種展示等
- 深海探査機実機展(深海生物追跡調査ロボットシステム「PICASSO(ピカソ)」等)
 - 深海生物標本展示
 - 海底設置型地震計(OBS)やm-TRITONブイなど観測機器の展示
 - 高圧実験水槽など観測・実験・分析機器の展示
 - 地震調査・観測研究成果展示
- (10) その他
- シーサバイバル、着衣泳の実演解説
 - 花毛布 実演
 - ロープワーク講習
 - 実験教室「七色ビーズと燃料電池で遊んでみよう」
 - インターネットコンテンツ紹介
 - クイズ、スタンプラリー
 - 物品販売(刊行物、グッズ)
- ほか
- 協力予定: 横須賀市、横須賀市追浜行政センター、追浜観光協会、神奈川県立海洋科学高等学校、日産自動車株式会社、新江ノ島水族館、横浜・八景島シーパラダイス、日本海洋事業株式会社、株式会社マリン・ワーク・ジャパン、株式会社グローバルオーシャン ディベロップメント、日本マントル・クエスト株式会社

5.公開内容に関するお問合せ先
事業推進部 広報課 電話 046-867-9578

お問い合わせ先:
独立行政法人海洋研究開発機構
(施設一般公開について)
事業推進部長 他谷 康

(報道担当)

経営企画室 報道室長 中村 亘